

現代の思春期・青年期を考える

ー思春期・青年期を生き延び心を育むための支援とは何かー

*当財団(講座)は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、(公財)日本臨床心理士資格認定協会より「短期型研修会(ワークショップ)」の承認を受けております。<承認期間:2022年7月2日~2027年7月1日 承認番号:20210392>

期 日:2025年9月13日(土)・14日(日)

受講対象:小児科医師、精神科医師、臨床心理士、助産師、保健師、保育士、教師、社会福祉関係者など各機関・現場で子どもに関わる専門家および興味のある方々

定 員:80名(定員になり次第締切りますので、ホームページなどでご確認ください)

受講料:15,000円(税込み)

主催:公益財団法人 明治安田こころの健康財団 TEL 03-3986-7021

会場:明治安田こころの健康財団 講義室 ※詳細地図は受講証に添付いたします

東京都豊島区高田3-19-10

JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場駅」下車徒歩約7分

現代の思春期・青年期の心性とは何が特徴といえよだろうか。Blos Pの青年期論をはじめ先人の思春期・青年期心性に関する理論を現代社会の子どもや青年にそのまま適用することの難しさを承知したうえでなお、子どもの心の発達過程に基づかない思春期・青年期の治療・支援はありえないことを忘れてはならない。現実を目を転じれば、現在の思春期・青年期の子どもや青年は多くの課題や壁に直面しており、その内容は人生の早期から背負わざるをえなかった逆境体験、学齢期になると直面する学校生活での困難さ、そして思春期以降出合いがちなゲームやSNSへの依存、あるいは自傷・自殺への誘惑など多岐にわたっている。こうした困難に青年期の子どもや青年がどう巻き込まれ、どんな治療・支援を提供されることでそこから立ち直っていくことができるのかを、各課題のスペシャリストにわかりやすく語っていただきたいと考え、本講座を企画した。

【企画講師:恩賜財団母子愛育会愛育研究所 顧問 齊藤万比古】

【プログラム】

日程	時間	テーマ	講師(敬称略)
9月13日(土)	13:30~ 15:00	護り育まれるべき思春期・青年期心性とは何か	恩賜財団母子愛育会愛育研究所 顧問 齊藤 万比古
	15:15~ 16:45	児童虐待を受けた発達障害の思春期・青年期	青溪会駒木野病院 児童精神科部長 岩垂 喜貴
9月14日(日)	10:30~ 12:00	思春期・青年期のひきこもりとインターネット・ゲーム依存	さっぽろ悠心の郷ときわ病院 理事長 札幌医科大学 臨床教授 館農 勝
	12:00 ~13:00	昼食(各自おとりください)	
	13:00~ 14:30	性虐待・性犯罪の被害児童における思春期・青年期	京都市児童福祉センター診療所 診療所長 上野 千穂
	14:45~ 16:15	思春期の諸問題に関する地域連携による支援の可能性と課題	うじまこころの診療所 院長 牛島 洋景

*カリキュラム・休憩時間等が変更になる場合があります。

申込要領

- ◆ 申込方法 ホームページから直接お申込みいただけます。☎ URL: <https://www.my-kokoro.jp/>
または、下記申込書(お一人につき1枚)に必要事項をご記入のうえ、FAX・郵便・E-mail(※注1)にてお送りください。
(未記入・不備がある場合受付が遅くなる場合がありますので、もれなくご記入願います。)
※注1 申込書をホームページよりダウンロードし、E-mailに添付してご送信ください。
- ◆ 申込先 明治安田こころの健康財団 講座係 FAX: 03-3590-7705 (番号をご確認のうえ送信願います)
(照会先) 〒171-0033 東京都豊島区高田 3-19-10 E-mail: moushikomi@my-kokoro.jp (電話番号は表面に記載)
- ◆ 受講料 15,000円(税込み)
- ◆ 送金方法 お申込みと同時に受講料を下記口座へご送金ください。(送金手数料は各自でご負担願います)

- ① 郵便局ご利用の場合: 郵便振替口座番号 00150-0-54210 加入者名(財) 明治安田こころの健康財団
- ② 銀行ご利用の場合: みずほ銀行高田馬場支店 普通預金 No.2438573 口座名義人(財) 明治安田こころの健康財団

- 申込書の到着および受講料の着金をもって正規の受付とします。
- 送金者が受講者と異なる場合や2名分以上まとめてご送金の場合は、郵便振替用紙の通信欄に受講者名を明記願います。
銀行振込の場合は、下記申込書の通信欄にその旨ご記入ください。
- 送金控えは講座が終了するまで大切に保管願います。

受講可否のお知らせ等について

- 定員になるまで先着順に受付し、開講1ヶ月前をめぐりに「受講証」をお送りしますが、それまでは特に連絡はいたしません。
ただし、不備等がある場合や締切り後のお申込みの場合は、直ちに連絡いたします。
 - 締切り後に送金された受講料は、着金確認後、返金させていただきます。
 - 代理受講および受講者の変更はできません。
 - ◎ 申込み取消しによる受講料の返金は、開講日の8日前までにお申出の場合、講座ごとに手数料(1,000円)を控除して返金いたします。それ以降のお申出の場合は返金できませんので、ご了承ください。
 - 申込みを取消される場合は、受講料ご送金前でもその旨をご連絡ください。
- *ご提供いただいた情報は研修講座に関してのみ使用させていただきます。
なお、今後の講座案内を個人宛に送付ご希望の場合、申込書の該当欄に「希望する」旨表示願います。

コード表	職種等 (「その他」の方はよろしければ通信欄に具体的に ご記入ください)	01 保育士 02 教諭 03 養護教諭 04 教員 05 医師 06 看護師 07 保健師 08 心理・相談 09 療法士 10 PSW 11 SW 12 指導員 13 司法 14 学生 16 大学院生 17 介護 18 助産師 99 その他()
	申込経路 (この講座を何で お知りになりましたか)	01 個人宛DM 02 職場案内 03 紹介 05 他セミナー 06 共催・後援団体 07 ホームページ 08 新聞 09 相談センター 10 E-mail 99 その他

----- キリトリ線 -----

子ども・専門講座2「現代の思春期・青年期を考える」申込書

SI

(講座No. 25302)

【太枠内は必ずご記入ください】

年 月 日

フリガナ			性別 (○印)	登録No. (初めての場合は不要)	財団 使用欄			
氏名			男 女					
受講証送付先 (登録先): 自宅・勤務先い ずれかをご指定く ださい	※○印をつけてください	〒	↓住所が勤務先の場合は必ず会社・団体名、部署名もご記入ください					
連絡先: 日中に必ずご連 絡ができる複数 の方法をご記入 ください	住所	自宅	↓ 受講証送付先を自宅にされ連絡先に勤務先の電話・FAXを ご記入の際は必ず会社・団体名、部署名等をご記入ください					
		勤務先						
	電話番号	自宅				団体名、 部署名等		
		勤務先						
FAX	自宅							
携帯電話		E-mail						
■ 本講座の関係者(講師、共催団体等)に氏名・性 別・職種・住所(市区町村まで)・勤務先の情報提供 をご承諾ください		○印をつけてください →	承諾する	臨床心理士資格 (いずれかに○印) →	有 無			
上記『コード表』の中から該当するコードを1つ選び、それぞれご記入ください →		職種等	申込経路					
送金日(予定日)	年	月	日	送金額	円			
*個人宛講座案内について、いずれかに○印をつけてください →			1. E-mailで希望する	2. DMで希望する	3. 個人宛は不要			
連絡先をご自宅に指定された方は、差し支えなければ勤務先をご記入ください →								
入金確認のため差し支えな ければ、どちらから送金され たかご記入ください	銀行送金			郵便局送金				
	銀行	支店		郵便局				
通信欄								